

## 臨床研究に関する情報公開

当院では以下の臨床研究を実施しています。この研究は通常の診療で得られる試料や情報を利用することによって行います。このような研究は厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、個別の説明と同意を得る代わりに、研究内容の情報を公開することが必要とされております。

この研究に関するお問い合わせがありましたら以下の「問い合わせ先」へご紹介ください。また、資料や情報がこの研究で用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としませんので以下の「問い合わせ先」までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

**【研究課題】** 当院、末梢動脈疾患（PAD）における位相角（Phase Angle）と身体機能に関する研究

**【研究責任者】** リハビリテーション科 理学療法士 上泉 理

**【研究目的】** 生体電気インピーダンス法(BIA法)により算出される位相角(Phase angle: 以下 PhA)は、細胞の生理的機能レベルを反映し、身体機能や栄養状態, 生命予後と関連するといわれていますが、末梢動脈疾患を対象にした PhA の調査は見当たらないため、本研究では、間歇性跛行を伴う末梢動脈疾患患者においてリハビリ介入時における PhA と身体機能との関係を調査・比較することを目的としています。

**【研究対象期間】** 2021 年 10 月～2023 年 3 月

**【研究対象】**

2016 年 4 月～2021 年 3 月の期間において、当院循環器科あるいは心臓血管外科からリハビリテーション処方され歩行が自立していた末梢動脈疾患患者

**【研究に用いる資料や情報】**

年齢、性別、血液・生化学データ、病歴、リハビリテーション実施中に測定した位相角(Phase angle)、骨格筋量、水分量、体細胞量などの体組成や最大歩行距離、筋力(握力・膝伸展筋力)、片脚立位時間などの身体機能、また、末梢動脈疾患における特異的質問票である歩行障害質問票(WIQ)

**【問い合わせ先】**

北海道札幌市豊平区平岸 1 条 6 丁目 3 - 4 0

KKR 札幌医療センター 所属：リハビリテーション科 担当：上泉 理

電話 011-822-1811